

パフォーマンスナビ

社員の育成、何から取り組んでいいのかわからない…
外部研修を全員に受けさせる予算はない…

そのお悩み  **パフォーマンスナビ** が解消します！

- ▶ “定額制”で安価に学びの機会を社員に提供できる！
- ▶ “2つの研修形式”で学びたい時にいつでも学べる！
- ▶ “新人から管理職・経営者まで”どの階層でも体系的に学べる！

初期費用 150,000円（税抜）+ 月額 **1,000円**（税抜）/ ID

・他流試合でしっかり学ぶ



オンライン
ライブ型研修
年間約340
講座

・自分のペースでじっくり学ぶ



動画型研修
約300講座
1,500動画

パフォーマンスナビ サイトイメージ




キーワードで
探す


カテゴリ
から探す


旬のネタを
読む


トピック
から探す

ビジョン/イノベーション

財務

チームワーク

ダイバーシティ

管理監督/マネジメント

論理的思考

リーダーシップ

キャリア開発

業務効率/問題解決

自己理解

DX/情報リテラシー

コンプライアンス・ハラスメント

リベラルアーツ

戦略/マーケティング

コミュニケーション

パソコンスキル

人事・労務・法務

営業力強化



導入企業インタビュー 01

“オンライン教育の利点を活かし、「人生100年時代」に対応する人財の核を育成する”

TOTOメンテナンス様の人財部の重要なミッションは、社員が仕事を通じて幸せや達成感を感じる状態を目指していくということ、とのこと。これを中期経営計画の一環として、「チーム力の醸成」と「人づくり」を二本柱に進めておられます。「人づくり」では考えて動く人財を育成するために、まず現場と経営をつなぐ管理職層に対して育成を強化。課長層や係長層、次世代層といった社員に対する育成の部分で、パフォーマンスナビを活用いただいています。



TOTOメンテナンス株式会社

業種：設備管理・メンテナンス

従業員数：889名(2023年11月)

<https://www.tom-net.jp/TOMNET/index.htm>

TOTO

人材部人財企画課
企画主査 金岡様

導入に際して、各組織単位での学ぶ意識の醸成と習慣化を目的に、「動画型Eラーニング進め方ガイド」を作成しました。受講する内容や頻度などは、部門の管理職に一任し、勉強会スタイルや、まず上司が学び、講師としてメンバーに教えるなど、それぞれの業務や働き方に合わせた取り組みをしています。営業部門では、OJTになりがちな営業研修は「パフォーマンスナビ」を活用して受講、コールセンターなど一斉に受講することが難しい部署では、スケジュールを組んで、お客様にご迷惑をおかけないように進めています。

もう一つの活用方法は、階層別研修の事前課題としての利用です。財務三表の読み方のように、研修でいきなり見せられても難しいものについては、事前に「パフォーマンスナビ」で学んでもらっています。そうすると、理解度が全然違ってきます。

人材部次長 兼
人財企画課企画課
課長 高橋様

自社のビジネスモデルでは、お客様起点で仕事が始まるため、受け身的な流れになりがちで、社員が自ら考えて発言する機会が少なく、新たなビジネスモデルの発想が生まれにくいと感じており、この課題を解決するために「パフォーマンスナビ」を導入しました。各階層の社員が自ら学ぶ意識をもち、それを習慣化できる自律人財育成の仕組みづくりのためのツールとして役立てたいと考えています。

全国に拠点があると、首都圏と地方で情報の濃淡が発生する場合もあるので、オンラインで同じ情報を得ることができるのは、非常にプラスではないかと感じています。集合研修には集合研修の利点がありますが、オンライン研修ではこういった時間や距離の問題を解決することができるので、それぞれのメリットを活かしながら、人財育成を進めていきたいですね。



導入企業インタビュー 02

“パフォーマンスナビ活用でビジネススキルを育成。激変する社会で揺らがない「軸」を養う研修プログラム”

横浜植木様は2021年に「パフォーマンスナビ」を導入し、社員教育制度の見直しをされています。

「いい仕事をするためには、学ばなければならない、誰もがどこかの時点で、このことに気づくはず。学びの文化を広げていくためには、社内の機運も必要。そのステージに到達するまでにはある程度時間がかかるかもしれないが、これからも、内発的な学びの意欲が生まれる環境を整えていきたい」と意気込みを語ってくださいました。



横浜植木株式会社

業種：製造業

従業員数：167名(2023年4月末時点)

<https://www.yokohamaueki.co.jp/>代表取締役 副
渡邊 様

当社は研究技術、営業、造園の各部門で専門知識やスキルを重視してきましたが、社会の変化に対応し、法令順守や環境配慮など、企業の社会的責任も強く求められる中、世の中の規範やエンドユーザーの変化について学ぶ機会が不足しているという危機感を抱きました。また、若手社員の成長を支援するためには、マネジメント層の管理能力やコーチングスキルが重要視ですが、その手法が個人の勘所にゆだねられていることも気がかりでした。この背景から、「パフォーマンスナビ」を導入し、社員研修制度の再構築に取り組むこととなりました。

管理部主席
藤井 様

2年前に、マネジメント層に対する「1on1」研修を半年間かけ実施し、新入社員へのメンター制度の導入など、複数の取り組みを開始しました。さらに、階層別の研修制度を構築しようと導入したのが、「パフォーマンスナビ」です。「パフォーマンスナビ」は、生配信のライブ型研修と学びたいと思ったときにいつでも学ぶことができるオンデマンド型研修があり、使い勝手がよく、講座数が豊富な点が魅力だと感じています。

夢を植える。未来を育む。We'll future together



横浜植木株式会社

当社では、若手社員を含め、複数の社員が新入社員研修を担当します。「パフォーマンスナビ」でビジネスソッドを積極的に学んでいる若手社員の提案で、今年は研修メニューに「営業のロールプレイング」を取り入れました。さらに、これがきっかけとなり、「先輩たちの営業手法を見てみたい」という声も上がっています。1つの学びを起点に、組織が活性化していくのは望ましいことだと感じています。受講した社員からは、「学ぶ機会を得ることができてよかった」という声が聞かれます。